



発行所
 一般財団法人
大阪市青少年活動協会
 あいす・おおさか
 〒540-0006 大阪市中央区法円坂1-1-18
 大阪市教育会館内
 TEL 06-6942-0410 FAX 06-6949-3182
<https://ays-osaka.jp>
 編集発行人 山下 耕二

◆財団設立から50周年を迎えました◆
 ～大阪市青少年活動協会のあゆみ(2)～

◆青少年指導者養成の取り組み

大阪市青少年活動協会（以下「協会」という。）は、青少年の健全育成活動を促進し、心身ともに健康な青少年の育成を図ることを目的として1975(昭和50)年5月に設立されました。前身である大阪市青少年キャンプ協会の発足以来、青少年健全育成という目的を達成するために、一貫して青少年指導者の養成に取り組んできました。協会の行う主たる事業として、キャンプやスキーの青少年育成事業と野外活動センターなどの青少年施設の運営がありますが、いずれにおいても青少年指導者は欠くことのできない存在と位置づけて、指導者養成に取り組んでいます。



◆青少年活動リーダースクール

大阪市は、昭和26年に教育キャンプ講習会を開催して以降、継続して指導者養成を行っていましたが、短期の講習会だけでは十分な育成が難しいという課題があったことから、学識経験者や専門家の協力を得て、昭和52年に全国に先駆けて年間を通じて総合的に学習できる「大阪市青少年活動リーダースクール」を開設し、協会はその運営を受託しました。

当初は、年間のコースにどれほどの応募があるか不安視されましたが、翌53年には、青年団体指導者向け1コースと少年団体指導者向け2コースがスタートしました。長期で日数も多かった（日帰り32回と4回の宿泊）にも関わらず、3コースに200名以上の方が参加されました。その後も、時代に即した指導

者養成を進めるため、本科A（基礎）コース、本科B（専門）コース、本科C（実践）コースが開設されるとともに、本科

コースの修了者を対象とした研究科コースが開設されました。また、短期間で特定の科目を修得できる専科コースや、地域



で気軽に受講できる出前講座（プログラムスキル）も開講されました。これにより、指導者に求められる項目について積み上げ型で学習可能な体系的カリキュラムが構築されました。平成21年からは通年の「野外活動指導者養成コース」へと形を変え、現在も引き続き、指導者養成が行われています。

さらに、本科コース修了者には、「大阪市青少年活動リーダーバンク」に登録して、指導者として活躍できるよう、指導者派遣依頼に応えるなどして活動の機会を提供しました。リーダーバンクには、自主的な研究活動として、軽スポーツ、パネルシアター、レクソング、野外活動、団体運営などのサークルもあり、メンバー同士が研鑽を深めながら、自主イベントの運営や地域派遣、協会青少年育成事業への協力などを通じて、学びと実践が循環する指導者養成システムが築かれました。



◆協会専属指導者(ボランティアスタッフ)

の養成

設立当初の協会は、青少年育成事業や野外活動施設の運営にあたり、大阪市野外活動指導者連盟の協力を得て実施していました。大阪市立伊賀青少年野外活動センターの開設を契機に「協会専属のボランティアリーダーを養成しよう」という機運が高まり、昭和53年、リーダースクール受講生や修了生、野外活動施設でのリーダー経験者を対象に、「伊賀で夏休みに活動してみませんか」と呼びかけたところ、17名の応募がありました。これが、今日のボランティアスタッフの前身にあたり、翌年からは大学生・短大生・専門学校生を対象としたスタッフ養成が本格的に始まりました。



スタッフの養成は一朝一夕で進むものではありません。レクリエーションや野外活動、グループワーク、青少年の理解、キャンプと人権、安全対策などについて年間を通じて研修を行っています。また、活動年数に応じたランク制を導入し、1年目をフレッシュスタッフ、2年目をジュニアスタッフ、3年目をミドルスタッフ、4年目をシニアスタッフと位置づけ、それぞれの段階に応じたカリキュラムを編成して知識と技術の習得を図っています。

平成11年には、「卒業後もボランティアを続けたい」というスタッフ卒業生の想いと「社会経験を活かして指導力を発揮できる社会人リーダーを育てたい」という協会の考えから、卒業生を対象としたユースワーカーの養成を開始しました。さらに平成19年には、「日帰りの活動なら参加したい」という大学生の声を受けて、月1回の日帰り活動を行うアウトドアクラブ事業で活動するアウトドアクラブスタッフの養成が始まりました。



ボランティアスタッフと事業数、参加者数の推移

| | スタッフ数 | 事業数 | 参加者数 |
|-------|-------|-------|--------|
| 昭和50年 | | 3 | 210 |
| 昭和51年 | | 4 | 195 |
| 昭和52年 | | 1 | 81 |
| 昭和53年 | 17 | 3 | 60 |
| 昭和54年 | 31 | 6 | 234 |
| 昭和55年 | 38 | 8 | 294 |
| 昭和56年 | 57 | 8 | 298 |
| 昭和57年 | 56 | 22 | 603 |
| 昭和58年 | 57 | 17 | 606 |
| 昭和59年 | 55 | 20 | 623 |
| 昭和60年 | 55 | 20 | 572 |
| 昭和61年 | 57 | 26 | 842 |
| 昭和62年 | 49 | 19 | 826 |
| 昭和63年 | 49 | 19 | 702 |
| 平成元年 | 46 | 28 | 827 |
| 平成2年 | 55 | 25 | 810 |
| 平成3年 | 75 | 28 | 1,056 |
| 平成4年 | 76 | 31 | 1,248 |
| 平成5年 | 90 | 41 | 1,600 |
| 平成6年 | 95 | 45 | 1,780 |
| 平成7年 | 103 | 39 | 1,546 |
| 平成8年 | 121 | 38 | 1,725 |
| 平成9年 | 109 | 43 | 1,631 |
| 平成10年 | 98 | 36 | 1,538 |
| 平成11年 | 93 | 40 | 1,423 |
| 平成12年 | 86 | 38 | 1,274 |
| 平成13年 | 88 | 42 | 1,740 |
| 平成14年 | 106 | 45 | 1,915 |
| 平成15年 | 112 | 53 | 2,400 |
| 平成16年 | 114 | 38 | 2,479 |
| 平成17年 | 121 | 33 | 2,577 |
| 平成18年 | 113 | 34 | 2,302 |
| 平成19年 | 101 | 54 | 2,994 |
| 平成20年 | 109 | 48 | 2,591 |
| 平成21年 | 100 | 63 | 2,324 |
| 平成22年 | 118 | 68 | 2,446 |
| 平成23年 | 120 | 61 | 2,963 |
| 平成24年 | 146 | 56 | 2,332 |
| 平成25年 | 148 | 38 | 2,061 |
| 平成26年 | 144 | 26 | 1,121 |
| 平成27年 | 164 | 32 | 1,588 |
| 平成28年 | 155 | 30 | 1,527 |
| 平成29年 | 177 | 23 | 1,367 |
| 平成30年 | 151 | 36 | 1,411 |
| 令和元年 | 200 | 33 | 1,411 |
| 令和2年 | 168 | 7 | 118 |
| 令和3年 | 159 | 5 | 107 |
| 令和4年 | 136 | 31 | 1,304 |
| 令和5年 | 87 | 35 | 1,387 |
| 令和6年 | 117 | 33 | 1,348 |
| 合計 | 4,722 | 1,532 | 66,417 |



表から分かるように、スタッフの増加に伴い、育成事業や参加者数は着実に増大してきました。初期にはスタッフ数が約40名、参加者数は約300名でしたが、スタッフ数が50名を超えると安定した育成事業の運営が可能となり、昭和57年には事業数22、参加者数603名へと増加しました。さらに平成5年にはスタッフ数が90名を超え、参加者数も1,600名に達しました。その後、平成14年の信太山青少年野外活動センターを皮切りに協会の運営施設は順次拡大し、スタッフ数が200名に達する年もありました。

設立以来、協会を支えてきた大きな力の一つがボランティアスタッフの存在です。青少年の健全育成という理念のもと、子どもや利用者寄り添い、共に学び、共に成長してきたその姿勢が、今日の協会の歩みを形作ってきました。昭和53年の0期生17名から始まったスタッフ養成は、延べ4,722名に広がりました。その一人ひとりが、仲間と支え合い、子どもや利用者の笑顔を支え、自らも成長してきたことが協会の大きな財産と言えます。協会は今後も指導者養成の取り組みを通じて、若者が次の時代を担う良き大人として成長できる場を提供し続けます。

■ 事業レポート ■■■■■

◎吹田市立自然の家主催事業 「ひとり親家庭のためのファミリーキャンプ」

9月4日～5日の日程でキャンプを実施し、5家族11名の方が参加されました。みなさん、電車とバス



を乗り継いで自然の家まで来られたのですが、バスを降りてからの道中での会話がはずみ、自然の家に到着した頃にはすっかり仲良くなられてい

ました。

はじめのつどいでご家族同士の自己紹介を済ませた後は、川遊びや生き物観察を楽しみました。生き物を見つけては「これ何？」と親子で語り合う姿がとても微笑ましかったです。



夕食の野外炊事は近江牛のバーベキューと地元近江米のご飯です。子どもたちが一生懸命にお手伝いし、おいしいご飯が出来上がりました。

夜は大きな火を囲んでキャンプファイアを行い、歌やレクリエーションゲームなどで楽しいひとときを過ごしました。街の灯りが届かない夜空を見上げると、満天の星空がとてもきれいでした。

本館に戻ると大浴場での入浴です。子どもたちの入浴はスタッフがお手伝いしたため、お母さん方は徐々にゆっくりとお風呂に入り、お話しすることができたようでした。

翌日の午前には、親子別々でプログラムを実施しました。子どもたちは、大学生ボランティアスタッフと一緒に芝生の広場でフリスビーや鬼ごっこなど、思いっきり身体を動かして遊びました。保護者の方



々はお菓子とお茶でほっこりとしたティータイム！普段できないお話や、情報交換などとても有意義な時間を過ごせたようです。最後は、親子で一

緒にアーチェリーや自然素材のクラフトタイムを楽しみました。

参加されたみなさんからは、「今回のイベントは同じような立場の方が参加されていたので、いつも以上に会話がはずみ、いろいろな情報交換ができてよかった」「来年はいつ開催しますか？またぜひ参加したいです」といった声を聞かせていただくことができたファミリーキャンプでした。

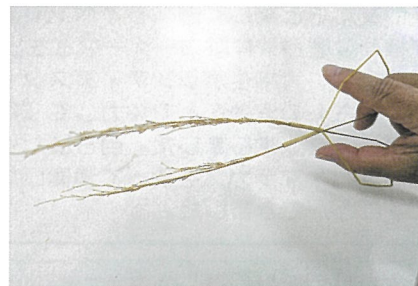
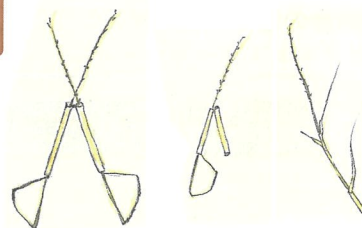
コラム 野遊びのすずめ わらのハサミ

今年は記録的な暑さが続き、お米の収穫に不安がありましたが、何とか乗り越え、収穫の秋を迎えました。今年も「わくわくの郷」で注連縄（しめなわ）づくりができそうです。

今回、紹介するのは注連縄づくりで余った稲わらを使って作る「ハサミ」です。稲わらからとうてい想像もできない「ハサミ」。誰がどのような状況で考えついたのだろうかと考えれば考えるほど不思議な作品ですが、いつもの答えは「よくもこんなもの作ったものだ！」。

稲縄二本、稲の実が付いていた細い茎を引き抜くようにして二本用意し、引き抜いた管になった皮を一本だけ用意します。次に管になった皮の中央に切れ目を入れ、V字型になるように折り曲げます。そこに作った細い茎を差し込み、ハサミの握り手を作って完成です。

（草木遊び塾 主宰 松井鴻）



素敵・快適・観光バスの旅



近鉄バス株式会社
営業部観光営業課

〒577-0055
東大阪市長栄寺19-17

当社では観光、教育、視察、イベントなど、様々なご要望にお応えし、安全を最優先にしながら、お客様のご旅行が素敵なものとなるようにサポートさせていただきます。観光バスのお見積り、ご用命は下記の電話番号へお問い合わせください。

また、当社ではバス乗務員を随時募集しております。充実の研修制度でバックアップ！あなたの“夢”近鉄バスで叶えてみませんか？

ホームページ <https://www.kintetsu-bus.co.jp>

TEL 06-6781-0711(代) FAX 06-6781-8088

検索

近鉄バス

公式SNSも更新中！



あいす・おおさか **デ・ィー・ズ!** スラン

■2025年12月～2026年2月の予定

| 事業名 | 日程 | 場所 | 対象 | 交通機関 | 参加費 | 集合解散 |
|-----------------------|---------------------------|---------------------------------------|--------------|---------------|---------|--------------|
| スキーキャンプin屋神温泉 | 12月25日(木)～27日(土) 2泊3日 | 長野県阿智村 屋神温泉ホテルひるがみの森/ 治部坂高原スキー場 | 小学1年～ 6年生 | 貸切バス 利用 | 67,000円 | 新大阪駅 |
| スキーキャンプin八チ高原 | 12月27日(土)～29日(月) 2泊3日 | 兵庫県養父市 ホテルやまとよ/八チ高原スキー場 | 小学1年～ 6年生 | 貸切バス 利用 | 56,500円 | 天王寺駅 新大阪駅 |
| 冬遊びキャンプ | 1月4日(日)～6日(火) 2泊3日 | 大阪府吹田市 吹田市自然体験交流センター | 小学1年～ 6年生 | JR・阪急電鉄 利用 | 26,000円 | 天王寺駅 梅田駅 |
| チャレンジスキーin八チ高原 | 1月10日(土)～12日(月・祝) 2泊3日 | 兵庫県養父市 ANNEXフォレストロッジ/八チ高原スキー場 | 小学3年～ 6年生 | 貸切バス 利用 | 59,500円 | 天王寺駅 新大阪駅 |
| はじめての雪遊び& スキーキャンプA | 1月10日(土)～12日(月・祝) 2泊3日 | 兵庫県養父市 ANNEXフォレストロッジ/八チ高原スキー場 | 小学1年～ 6年生 | 貸切バス 利用 | 42,500円 | 天王寺駅 新大阪駅 |
| わくわくスキーin八チ高原 | 1月24日(土)～25日(日) 1泊2日 | 兵庫県養父市 ホテルやまとよ/八チ高原スキー場 | 小学1年～ 6年生 | 貸切バス 利用 | 35,500円 | 天王寺駅 新大阪駅 |
| きらきらスノーキャンプ | 1月31日(土)～2月1日(日) 1泊2日 | 兵庫県養父市 兵庫県立兔和野高原野外教育センター | 小学1年～ 6年生 | 貸切バス 利用 | 28,500円 | 天王寺駅 新大阪駅 |
| はじめての雪遊び& スキーキャンプB | 2月21日(土)～23日(月・祝) 2泊3日 | 兵庫県養父市 ANNEXフォレストロッジ/八チ高原スキー場 | 小学1年～ 6年生 | 貸切バス 利用 | 42,500円 | 天王寺駅 新大阪駅 |

申込状況や詳しい内容についてはお問い合わせください。

TOPICS トピックス

日本生命労働組合様からご寄贈いただきました！

昭和62年より「青少年健全育成に役立てて欲しい」とのご趣旨で、日本生命労働組合本店地区様から毎年ご寄付をいただいています。今年は心肺蘇生トレーニングキット「あっぱくんライト」40セットをご寄贈いただき、ボランティアスタッフ新人研修で器材を活用して救命講習を実施しました。日本生命労働組合の皆様、ありがとうございました。



TOPICS トピックス

こどもカーニバルに参加しました！

令和7年4月20日(日)に長居公園で開催された「大阪市こどもカーニバル2025」に参加しました。「こどもカーニバル」は、昭和54年から始まった子どもたちが家族や友だちと楽しく遊べるイベントです。大阪市内の子ども会や青少年団体などが様々な屋台や体験コーナーなどを出展しています。

協会は、大学生ボランティアスタッフとレクリエーションソングサークル「あおいつばさ」の皆さんと協力して、「歌って遊ぼう！レクリエーション&ソング」のブースを運営しました。当日はたくさんのお子様たちで賑わい、童謡などをタンバリンやマラカスをを使って演奏したり、ゲームをしたりして、楽しい時間を過ごすことができました。



◆多目的広場でサッカーや野球スポーツ合宿のできる施設

大阪市立信太山青少年野外活動センター
大阪府和泉市伯太町 TEL 0725-41-2921
<https://shinodayama.com/>

◆山や川、湖など一年中自然を満喫できる施設

吹田市立自然の家 (もくもくの里)
滋賀県高島市今津町南生見 TEL 0740-24-0131
<https://mokumoku-suita.jp/>

◆野外活動や環境学習、生涯学習活動に適した施設

吹田市自然体験交流センター (わくわくの郷)
大阪府吹田市藤白台 TEL 06-6872-0713
<https://wakuwaku-suita.com/>

◆学び、活動し、交流できる施設

吹田市立子育て青少年拠点夢つながり未来館 (ゆいぴあ) 青少年活動サポートプラザ 大阪府吹田市山田西
TEL 06-6816-8552 <https://support-suita.jp/>

◆学校オリエンテーションキャンプや合宿に適した施設

京都府立り湊少年自然の家 (グリーンパルり湊)
京都府南丹市園部町 TEL 0771-65-0190
<https://kyoto-rurikei.jp/>

◆青少年活動・野外活動についての相談は

大阪市青少年活動協会サービスステーション
大阪市青少年活動協会 事務局 TEL 06-6942-0410